

がん予防のススメ Vol.56

肝がん予防 「メタボはあかん！」



徳島大学大学院 医歯薬学研究部
消化器・移植外科学分野 特任助教
さいとう ゆう
斎藤 裕氏

肝がんの多くは肝炎ウイルス感染が背景にあります。近年、肥満”メタボ”による脂肪肝を原因とする肝がんが増えています。

健康診断で見つかる身近な脂肪肝ですが、放つておくと徐々に肝臓が硬くなり、発がんの原因となります。実は、糖尿病患者さんも肝がんになりやすく、糖尿病の死因の中で、がんでは肝がんがトップです。徳島大学病院でもメタボ肝がんの手術症例は年々増えています。

脂肪肝の主な原因は、飲みすぎ、食べすぎによるものなので、食事制限や運動療法が重要となります。約7%の体重減量が目標となるとの報告もあります。生活習慣の改善が何よりも肝がん予防となるわけです。

肝がんの手術といつても、大きくお腹を切る開腹手術だけでなく、腹腔鏡を用いた手術、ナビゲーション手術など、全国トップの最新で安全な肝がん手術を行っています。お困りの方がいらっしゃいましたら、徳島大学病院あるいは専門機関を受診してください。



徳島大学病院 がん相談支援センター
がんの相談はこちらへ 相談窓口 Tel.088-633-9438

がん診療連携センター
http://www.tokudai-ganrenkei.jp

徳島がん対策センター
http://www.toku-gantaisaku.jp